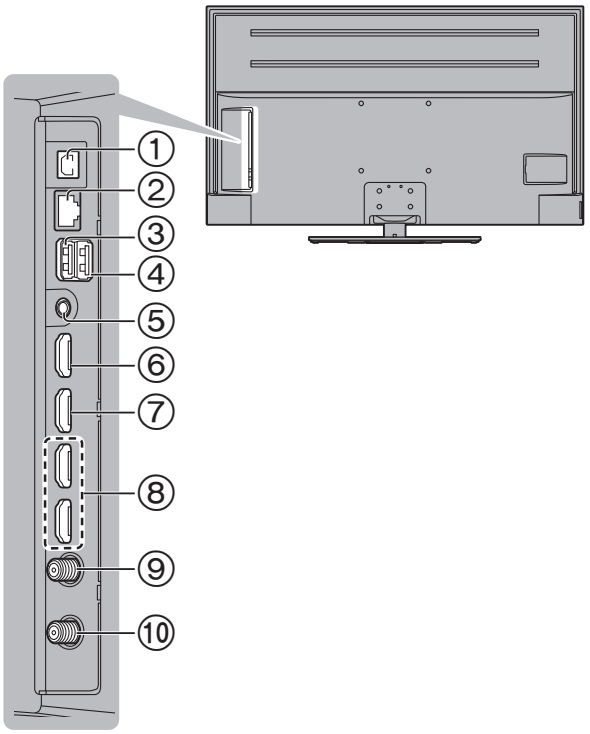
接続

端子部について



① デジタル音声出力（光）端子
- アンプなど、光デジタル音声入力対応機器を接続します。

② LAN 端子 **（➜21）**

③ USB 1（録画用）端子 **（➜20）**

④ USB 2（AV 周辺機器用）端子 **（➜20）**

⑤ ヘッドホン／イヤホン／サブウーハー出力端子（φ3.5 mm ステレオミニジャック）



- 別売のヘッドホンやイヤホンを接続するときは「オーディオ出力モード」を「ヘッドホンのみ」に設定してください。
- 市販のサブウーハーを接続するときは「オーディオ出力モード」を「スピーカーとサブウーハーの同時出力」に設定してください。本機からのサブウーハー出力は、L、R とも同じ信号が出力されます。接続ケーブルは、お使いのサブウーハーに応じたケーブルをご使用ください。
- 「オーディオ出力モード」の設定などについてはガイドの「オーディオ出力を設定する」（ビエラ操作ガイド ＞目的から探す＞テレビを見る ＞ 音声（音質）を設定・調整する）をご確認ください。

⑥ HDMI 1（4K144 Hz）入力端子 **（➜19）**

⑦ HDMI 2（4K144 Hz）（eARC/ARC）入力端子 **（➜19）**

⑧ HDMI 3 ～ 4 入力端子 **（➜19）**

⑨ BS・CS アンテナ接続端子 **（➜17、18）**

⑩ 地上デジタルアンテナ接続端子 **（➜17、18）**

お知らせ

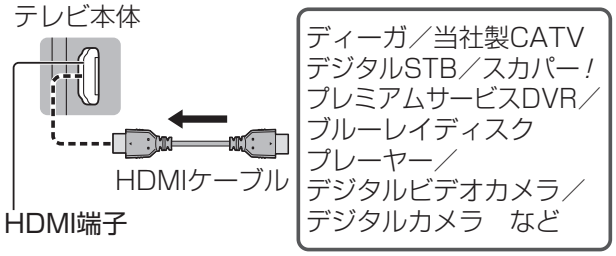
- 説明に出てくる外部機器やケーブルなどは、本機の付属品ではありません。
- 接続する機器によって、使用するケーブルが異なります。外部機器の取扱説明書も併せてご覧ください。
- ケーブルの先端部および機器の形によっては、背面や側面の端子に接続できないことがあります。
- 接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。

サポートサイトで「動作確認情報」を確認できます。**（➜ 表紙）**

- Dolby、ドルビー、Dolby Vision、ドルビービジョン、Dolby Vision IQ、ドルビービジョン IQ、Dolby Atmos、ドルビーアトモス、Dolby Audio、ドルビーオーディオ及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。
ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Confidential unpublished works.
Copyright © 1992-2024 Dolby Laboratories.
All rights reserved.
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

ビエラリンクで録画や再生に使う機器を接続する

●本機の番組表から録画予約できるのは、ディーガのみです。

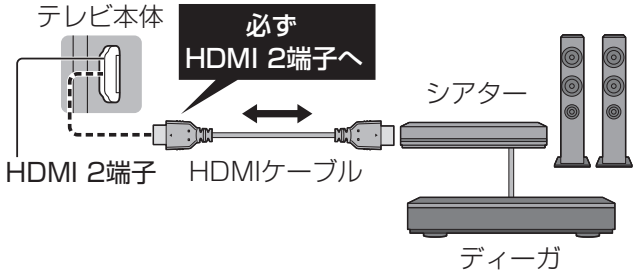


ビエラリンクで操作するシアター機器を接続する

●シアターは、ラックシアターやサウンドセットなど当社製機器の総称です。

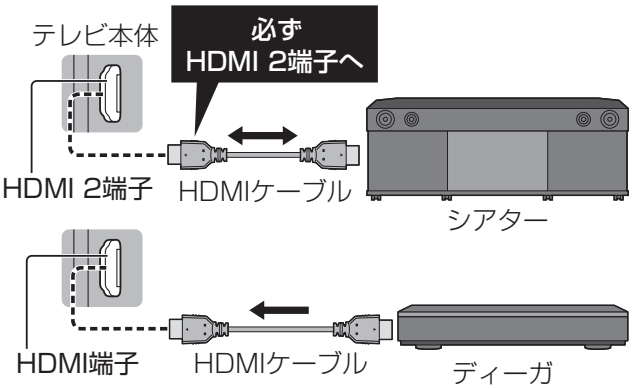
●この接続は eARC/ARC 対応のシアターの例です。eARC/ARC 非対応のシアターの場合は、別途光デジタルケーブルでの接続が必要です。**(➔16)**

●シアターは、本機とディーガの間に接続します。



●4K 映像に対応しているディーガとシアターを接続するときは

シアターの HDMI 端子が 4K 映像信号に対応していることをご確認ください。シアターの HDMI 端子が対応していない場合、4K 映像を見るには、ディーガを本機の HDMI 端子に直接接続してください。



●ビエラリンクの設定はリモコンの (メニュー) >「ビエラリンク」>「機器を操作する」で実施できます。

USB 機器と接続する

USB 端子の接続

USB ハードディスクなどの USB 機器を接続し、コンテンツ再生や番組録画などができます。

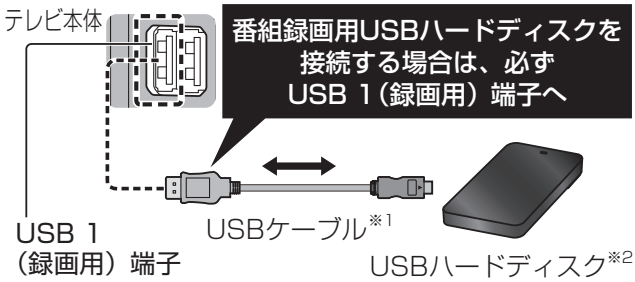
●本機の USB 端子は、USB ハードディスクなど、本機に対応する機器の接続用です。本機に対応していない機器は接続しないでください。

●USB ハードディスクは、当社にて動作確認をしているものをお使いください。
すべての製品の動作保証をするものではありませんので、あらかじめご了承ください。

動作確認済みのUSBハードディスク、録画の方法については、サポートサイトをご確認ください。

●録画や再生中など、USB 機器の使用中は、電源プラグを抜いたり、USB 機器を外したりしないでください。機器の故障やデータの破壊の原因となります。

●USB ハブを使用して接続しないでください。



再生機器（ビデオカメラなど）は、USB2（AV 周辺機器用）端子に接続してください。

※ 1 スーパースピード USB（USB3.0）対応の USB ハードディスクを接続するときは、スーパースピード USB（USB3.0）対応の USB ケーブルをご使用ください。

※ 2 **番組録画用 USB ハードディスクは、本機専用として使用してください。本機で登録したあとに他の機器で使用するには、再フォーマットが必要になり、データはすべて消えてしまいます。**USB ハブを使って複数の USB ハードディスクを同時に接続することはできません。
（8 台まで本機に登録できますが、一度に使用できる USB ハードディスクは 1 台です）

●設定や操作方法についてはガイドの「録画する」（ビエラ操作ガイド > 目的から探す）をご確認ください。